

## 令和5年第4回おいらせ町議会定例会

### 一般質問通告書（7人）

順位	議席番号	議員氏名	質問方式
1席	11番	平野敏彦議員	一問一答方式
2席	2番	大浦陽子議員	一問一答方式
3席	14番	西館芳信議員	一問一答方式
4席	12番	榎山忠議員	一問一答方式
5席	3番	小笠原伸也議員	一問一答方式
6席	4番	沢尾宏之議員	一問一答方式
7席	7番	澤上訓議員	一問一答方式



順位	1 席	議員 氏名	1 1 番 平野 敏彦	質問方式	一問一答方式
----	-----	----------	-------------	------	--------

1. おいらせ町の漁業振興策について

(1) 当町の漁業の形態は、小型漁船のほっき貝漁業、鮭・鱒小型定置網漁業、かれい・ひらめ刺網漁業、しらうお刺網漁業が主体となっております。年度別水揚げの推移を見ても、年々減少傾向となっております。

【年度別水揚げ表】

(上段単位 : kg)

(下段単位 : 円)

年度 品名	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4
か れ い	15, 149	16, 868	14, 050	25, 018	27, 111	11, 880
	7, 517, 404	10, 408, 912	7, 268, 646	9, 568, 550	10, 989, 896	7, 333, 060
ほ っ き 貝	285, 950	297, 570	308, 080	202, 536	220, 113	196, 254
	84, 417, 657	82, 504, 906	66, 347, 593	66, 680, 167	58, 007, 429	67, 633, 187
し ら う お	4, 868	2, 605	2, 136	2, 246	430	70
	6, 497, 303	3, 657, 806	3, 071, 762	2, 383, 375	955, 709	125, 545
小 型 定 置	429, 926	475, 371	319, 634	227, 848	226, 655	128, 970
	326, 392, 418	268, 361, 823	199, 606, 515	134, 266, 479	86, 572, 834	80, 763, 694
そ の 他	1, 853	1, 472	1, 186	479	3, 336	8, 099
	1, 434, 056	1, 370, 609	1, 062, 114	316, 315	1, 357, 048	3, 482, 802
合 計	737, 746	793, 876	645, 086	458, 127	477, 645	344, 272
	426, 258, 838	366, 304, 056	277, 356, 630	203, 214, 886	167, 882, 916	159, 338, 288

特に小型定置網漁は、平成29年以降減少しており、対策は急務であります。  
町の現状認識についてお伺いいたします。

(2) 現在小型定置網漁は、3ヶ統が9月から12月末まで操業しております。10月末の鮭の水揚げ量は、1, 293尾で3, 383kg・水揚げ金額は352万4千円となっております危機的状況となっております。

今後の操業継続について、町と漁協で青森県に事業継続の支援を働き掛ける考えはないか、お伺いいたします。

順位	1 席	議員 氏名	1 1 番 平野 敏彦	質問方式	一問一答方式
<p>(3) 9月定例会で、鮭ふ化施設支援対策給付金200万円が、奥入瀬川鮭鱒増殖漁協に補助されることが決定しております。町長はこの漁協と町との長い関わりを大切に思い、鮭の捕獲数が激減している現状に心を痛め、支援されたことを評価するものです。鮭の捕獲数の減少対策として、百石町漁協では平成28年から、奥入瀬川鮭鱒増殖漁協に毎年500尾以上の親漁を令和4年までに4,764尾提供しております。奥入瀬川鮭鱒増殖漁協への支援継続は、今後の定置網漁業にとって重要な問題であります。</p> <p>町の支援継続について、お伺いたします。</p> <p><b>2. 無縁墓<sup>むえんぼ</sup>について</b></p> <p>(1) 公営墓地を運営する市町村の58%は、管理する親族らがいなくなった「無縁墓<sup>むえんぼ</sup>」を抱えていることが、総務省行政評価局の実態調査で公表されました。</p> <p>おいらせ町の墓地条例と霊園条例にある墓地と、町内会にある墓地の実態と、管理についてお伺いたします。</p> <p>(2) おいらせ町の墓地条例と霊園条例にある、利用権の消滅及び取り消しについて、該当する墓地の把握についてお伺いたします。</p> <p>(3) 町内にある墓地は、おいらせ町の墓地条例に準じた墓地となるのか、お伺いたします。</p> <p>(4) 無縁墓<sup>むえんぼ</sup>の発生をおさえるため、連絡先の把握は有効なため、総務省は自治体への周知を促したとあります。町ではどのような形で住民に周知したのか、お伺いたします。</p> <p>(5) 今後の無縁墓<sup>むえんぼ</sup>の発生をおさえるため、町の墓地条例と霊園条例を基に、墓地のある町内会と町が対応策について、協議する考えはないかお伺いたします。</p>					

順位	1 席	議員 氏名	1 1 番 平野 敏彦	質問方式	一問一答方式
----	-----	----------	-------------	------	--------

### 3. 町の地域おこし協力隊実態について

- (1) 地域おこし協力隊は、その町に住み地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら地域への定住・定着を図る制度となっております。当町のこれまでの年度別の採用者と任用期間について、お伺いいたします。
- (2) 協力隊員の使命感と、実績報告の評価について、お伺いいたします。
- (3) 協力隊員の町民の評価と、今後の課題について、お伺いいたします。

順位	2席	議員 氏名	2番 大浦 陽子	質問方式	一問一答方式
----	----	----------	----------	------	--------

### 1. 地域おこし協力隊について

- (1) 当町は地域おこし協力隊は何年から受け入れを開始されたのか、また今年度までに何人の方が地域おこし協力隊として来町されたのか、お伺いします。
- (2) 地域おこし協力隊は、今までの主な配属先でどのような活動をされ、実績または成果はあったのかお伺いします。
- (3) 地域おこし協力隊は卒隊後、当町に定住された方はいらっしゃるのか、お伺いします。

### 2. 百石漁港の現状について

- (1) 9月補正予算で漁業用燃油高騰対策給付金152万円が新設され、操業されている漁船34艘そうが対象となったと聴きました。現在百石漁港に停泊している漁船、(操業されていない漁船も含めて)何艘そうあるのか、また近隣の漁港を利用されている漁船は何艘そうか、お伺いします。
- (2) 百石漁港は砂たいせきの堆積があり、ここ数年は浚渫しゅんせつで漁港を維持されていると伺いました。この先も浚渫しゅんせつだけで漁港を維持されるのか、また漂砂ひょうさを防止するための漁港整備事業は、今後どのような整備が進むのかお伺いします。
- (3) 漁港整備に当町での事業支出はあるのか、お伺いします。

順位	3席	議員 氏名	14番 西館 芳信	質問方式	一問一答方式
<p>1. 「空家対策の推進に関する特別措置法」への対処法について</p> <p>(1) 空家対策措置法の一部が6月に改正、交付され、今月施行される。この改正が我が町に与える影響について問う。</p> <p>ア. 平成27年2月に「空家対策措置法」が施行されたが、この法律を受け、これまでの町空家対策の進捗状況及び自主的に実施して来た事は何か。</p> <p>イ. 何年か前に町が把握した空家は403棟と発表された。改正法の施行によって町は個々の空家の保全良好レベル区分が必要となると思うが、空家対策を推進するための今後の課題は。</p> <p>(2) マスコミはこの改正法が施行になれば、「固定資産税が6倍になる」などと報じているが、この固定資産税問題に対する我が町のスタンスはどうなっているか問う。</p> <p>ア. 固定資産税6倍の憂慮。これを誘発させる改正の内容とは。</p> <p>イ. 町は「特定空家」「管理不全空家」などの認定が必要になると思うが、どう対応していくのか。</p>					

順位	4席	議員 氏名	12番 榎山 忠	質問方式	一問一答方式
----	----	----------	----------	------	--------

1. 新庁舎及び病院建設事業について

(1) 令和5年度計画の進捗状況を問うものです。

ア. 10月20日第3回臨時会において、新庁舎建設基本計画等策定事業の経費1,000万円を繰越明許しましたが、新庁舎及び病院建設計画の令和5年度進捗状況はどのようになっていますか。

スケジュール案では、準備業務決定段階と実施段階の2段階に分けて実行することになっていますが、今年度も12月となりました。3月までにそれらの目標達成は可能ですか。

イ. 中でも、計画では総合コンサルに依頼となっていますが、新庁舎と病院のゾーニング(駐車場や敷地内通路も含みます)の進捗状況はどのようになっていますか。

(2) 新庁舎基本設計業務委託は令和6年度となっていますが、先般総務文教常任委員会で、合併し新庁舎を11月に完成させました山梨県富士川町を視察研修して来ました。注目したのは新庁舎を環境庁奨励事業のZEB(ゼブ)、これはネット・ゼロ・エネルギー・ビルの略称とのことでこれを目指して、省エネに取り組んでいました。

この事業は環境庁の補助事業で、将来施設運用経費の削減になるとのことです。この設備の特徴は自然エネルギーを活用したシステムであり、17から18度の地下水を利用していましたが、新庁舎に採用する考えはありませんか。

(3) 令和12年には完成し、業務移転となります。それに向かって計画は実行されるとは考えますが完成までに7年の歳月がかかります。財源として合併特例債が使用されると考えることから次のことを問います。

ア. 令和12年完成時まで財源として特例債からいくら位、補填する考えですか。また、その時からの特例債の残高は幾ら位と考えていますか。



順位	4席	議員 氏名	12番 榎山 忠	質問方式	一問一答方式
<p>イ. 特例債以外の財源活用をどのように考えていますか。</p> <p>ウ. 特例債の活用期限は令和12年と聞いていますが、その期限延期の理由として東日本大震災によるとも聞いています。それならば新型コロナ禍も大震災に匹敵すると考えますが、事業の安全策として2年位の期限延長を関係官庁に願うする考えはありませんか。</p> <p><b>2. 祭りの事故防止について</b></p> <p>(1) 祭りの山車が横転し1人死亡の事故報道がありましたが、当町祭り山車の中にもブレーキの不具合を訴えている山車組がいます。そこで次のことを問います。</p> <p>ア. 下田まつりに参加している山車組の台車は製作から15年位経ち、ブレーキの不具合を生じオーバーホールが必要ですが財源が無く実施できない状況にあると聞かすが、調査の上補助金を検討する考えはありませんか。</p> <p><b>3. ラーケーションの導入について</b></p> <p>(1) 愛知県で「休み方改革プロジェクト」の一環として小・中学校、高校生が登校しなくても欠席としない「ラーケーションの日」の制度を導入しサイトで公開した旨の新聞報道がありました。土日勤務日の保護者が平日に、子どもと一緒に活動できるようにすることを掲げています。年間の活用回数は2回を上限としているようです。</p> <p>おいらせ町にもイオンはじめ、多種多様の商業施設があり、町民保護者が勤務しています。「幸福度東北1位」となりました。もっとより良い子育ての環境づくりをするために、他市町村に先がけて検討する考えはありませんか。</p>					

順位	5席	議員 氏名	3番 小笠原 伸也	質問方式	一問一答方式
<p>1. 「町内会」に対する取り組みについて</p> <p>町内会は「住み良い地域づくりのための任意団体」であり、地域に住む人たちの自由な意志によって結成されている。また、行政は「町民の生活を守り豊かにするための組織」である。そのことを踏まえ、町内会に関連した質問をする。</p> <p>(1) 町内会と行政の関係について</p> <p>ア. 町内会の現状として、地域の少子高齢化や人口減少の影響を受けており、町内会加入率が低く、組織的な運営が非常に難しい状態にある。そのことで、おいらせ町が「町内会と行政の関係」をどのように考えているのか。また、「町内会の現状や問題点」をどのように捉えているのか。</p> <p>イ. 町内会運営交付金等は、町内会の自治振興活動に寄与している。ただし、現状を考えると町内会運営に様々な問題点が年々増加し、これまで実施できた活動（町道脇の除草作業や歩道の除雪、側溝の清掃等）ができない事も増えてきている。これらの活動を業者へ依頼し町内会を支援する分野を今後増やすことができないか。</p> <p>(2) 公園の管理について</p> <p>ア. 町内会で主に管理している「農村公園」は、敷地面積が広く整備・維持管理が大変である。公園利用実態からみて利用者少数の公園があった場合、「廃園」にする考えはないか。</p> <p>イ. おいらせ病院前河川敷公園は、現在雑草が生い茂り、荒れ果てた状態であり、利用もできない。付近には「ようこそ清流にはぐくまれたまち おいらせ町」と公共サインがあるが一致していない。2年前にも一般質問されているが、県との協議で管理は町である。除草以外にもサーモンパークのように今後整備していくのか方針を伺う。</p>					

順位	5席	議員 氏名	3番 小笠原 伸也	質問方式	一問一答方式
<p>(3) 空き家の管理について</p> <p>ア. 秋堂地区にある廃墟と化した「旧フルマタ漬け物工場」敷地内にゴミが放置されて、かなりの年月が経っている。また、雑草が生い茂った荒れ果てた状態となっている。周辺の景観を乱すだけでなく火災や防犯上の理由から心配している町民が多い。行政指導を所有者に行い改善させる考えがないか。この件は2年前にも一般質問されているが、県と共に状況確認がされて進展があったのかどうか伺う。</p> <p>(4) 住民懇談会について</p> <p>ア. 「令和5年3月後期基本計画策定に係わる住民懇談会結果報告書」4ページに「町内会を含め町のさまざまな団体で、地域の高齢化や人口減少の影響を受けていると感じている。……これから町内会のみなさんと一緒に考えていきたい。」とある。具体的には、地域懇談会を複数回実施する事を意味しているのか。また、町内会に対する予算を増額させる考えがあるのか伺う。</p> <p>2. 「令和4年度決算財政状況」について</p> <p>先月の「広報おいらせ11月号」4から5ページにおいて財政状況が表やグラフを用いて詳しく掲載されている。令和3年に比べ令和4年は悪化した財政指標があり、心配する町民も多い。</p> <p>(1) 実質単年度収支について</p> <p>ア. 町の1年間の収支（実質単年度収支）において、令和3年 5.4億円から令和4年 △1.0億円へ悪化した要因は何か伺う。</p> <p>イ. 今の状態は「まちの財政調整基金の取り崩しで、やりくりしている」と見て良いのか伺う。</p>					

順位	5席	議員 氏名	3番 小笠原 伸也	質問方式	一問一答方式
<p>(2) 経常収支比率について</p> <p>ア. 町の財布の余裕度（経常収支比率）において、令和3年 87.2%から令和4年 93.2%へ悪化した要因は何か伺う。</p> <p>イ. 町の借金が年々減少傾向にあり、今の状態は「良好」なのか、あるいは「まさに余裕がない」と判断してよいのか伺う。</p> <p>ウ. 来年度の町の事業予算査定において、町民が安心できるものかどうか伺う。</p>					

順位	6席	議員 氏名	4番 沢尾 宏之	質問方式	一問一答方式
----	----	----------	----------	------	--------

## 1. 町民の健康・安全について

### (1) 予防接種の助成検討を

ア. 带状疱疹への注意喚起についてテレビ、雑誌等で頻繁に周知されている状況が確認されています。带状疱疹が発症すると強い痛みと鬱<sup>うつ</sup>を伴うようです。発症した方のお話を伺ったところ、5年以上も悩まされており、いわゆる带状疱疹神経痛になっているとの事でした。感染力は弱いそうですが、家族と生活している場合これまで水痘に感染していない小児等は水痘を発症させる可能性もあります。マスコミ等でも呼び掛けをしていますが、広報等を通じ広く町民へ、症状を感じたら早期の受診を促す事も必要かと思うが、如何でしょうか。

イ. 高齢者等に健康への不安を解消するためにも予防接種費用の助成が有効と思います。名古屋市、東京都内の各区も助成を開始しており、青森県においても六ヶ所村では、対応を始めているようです。

当町でも町民の健康を守り、元気な町を形成するためにも、財政が許すのであれば半額でも助成ができればと思いますが、如何でしょうか。

### (2) 安全安心な道路の整備を

ア. 小学生が交通安全標識に接触した事案があり、当町の点検が実施され対応がなされ安心していただいております。

一方、安全柵等の構築物においても、腐食、破損が確認されます。おいらせ病院付近の安全柵においては、過去に道路側に傾斜していたこともありました。最近では安全柵にゴミ収集カゴが固定され、非常に不安定になっており、危害を及ぼしかねない状況でもあります。木崎野荘付近の安全柵においても破損があり一部歩行の妨げになっております。安全に抵触することであり、町内各地に設置している構築物の点検も必要かと思っております。河川を管理する県等に早急な対応を要望すべきと思うが、当町の対応を伺いたい。

順位	7席	議員 氏名	7番 澤上 訓	質問方式	一問一答方式
----	----	----------	---------	------	--------

1. 墓地行政の課題について

- (1) おいらせ町営霊園の現状についてお伺いしたい。何区画整備して、何区画残っているのか。  
また、現状から考えられる今後の課題をどのように捉えているのか伺いたい。
- (2) 9月のデリー東北で、公営墓地に関する総務省調査結果が掲載されていた。その内容は、公営墓地を運営する市町村の58%は、管理する親族らがいなくなった「無縁墓」を抱えていることが判明したようだ。調査結果によると、墓地を運営していると確認できた765市町村のうち、445の市町村で無縁墓が1区画以上あり、周辺に雑草が生い茂ったり、墓石や囲いのブロック塀が倒れたりしている例が確認されている。おいらせ町の実態はどのようになっているのか伺いたい。
- (3) 近年の核家族化や単独世帯の進行、地縁・血縁の希薄化などの社会情勢の変化に伴い、墓の管理問題や経済理由等により墓を持たないなど、自身の死後に不安を覚える町民が増えているのが現状である。現に、私も沢山の方々から相談を受けており、まだまだ悩みを打ち出せないでいる人達が大勢いると考えている。町では、アンケート調査等による現状把握をしていないか伺いたい。
- (4) 価値観の多様化に伴い、お墓に求められる役割も変化しており、県内においても承継を前提としない墓地を設置運営する自治体が増えてきている。いわゆる合葬<sup>がっそう</sup>墓<sup>ぼ</sup>の設置である。県内他市町村における合葬墓<sup>がっそう</sup>の設置状況について伺いたい。
- (5) 八戸市や十和田市は、市民からアンケート調査を実施したようであるが、おいらせ町においてもアンケート調査を実施して、町営霊園に合葬墓<sup>がっそう</sup>を整備していく考えがないか伺いたい。

順位	7席	議員 氏名	7番 澤上 訓	質問方式	一問一答方式
----	----	----------	---------	------	--------

## 2. いじめ問題について

- (1) 全国の小中学校と特別支援学校で2022年度に認知されたいじめの件数が前年度から1割増の68万1,948件に登り、過去最多となったことが、文部科学省の問題行動・不登校調査でわかったと新聞に掲載されていた。この調査には、おいらせ町も回答されていると思うが、おいらせ町小中学校の現状はどのようなになっているのか伺いたい。
- (2) いじめの態様別では、SNSなどを使ったネットいじめが過去最高であったようだが、重大事態では、4割弱が被害を把握する以前はいじめとして認知していなかったというのが現状であったようだ。  
また、長期化するコロナ禍による生活リズムの乱れなどが影響したとみられているが、おいらせ町ではどのように分析しているのか伺いたい。
- (3) 文科省が2017年に策定した重大事態の指針では、児童生徒や保護者からの申し立てがあれば、重大事態として対応に当たることを学校に求めているようだが、学校内部だけではなく、学校外のアプローチによって、いじめが深刻化することを防ぐ方策が必要ではないか。例えば町長部局にいじめ相談の窓口を設置したり、早期にいじめを認知し、スクールカウンセラーの心理的ケアなどに取り組む考えがないか伺いたい。